

いわての看護

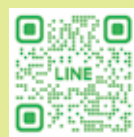
Iwate Nursing



三ツ石神社 さんさ奉納演舞

LINE 公式アカウント 友だち 募集中

LINE 公式アカウントを開設し運用しています。
まだ開設したてですが、今後タイムリーな情報をお届けする
予定ですので、お友達登録をよろしくお願いします。



登録はこちらから！

●令和8年度 岩手県看護協会 会員数の動向

保	助	看	准看	計
251人	281人	6,348人	93人	6,973人
令和7年度 災害支援ナース登録者			144人	

令和8年7月19日現在



夏祭り



海水浴

今号から、季節Ver.
かんごちゃんを
紹介するね!!





会長あいさつ

公益社団法人岩手県看護協会
会長 相馬 一二三



去る6月27日（土）に令和8年度岩手県看護協会通常総会を無事に終了いたしました。お忙しい中、通常総会にご参加いただきましてありがとうございました。皆さまのお力添えで、今年も無事に総会を終えることができ感謝申し上げます。また、今回の総会では、日本看護協会会長 秋山智弥氏よりビデオメッセージをいただきました。また、岩手県保健福祉部部長 小原重幸氏より来賓を代表しご挨拶をいただき、盛大に開催できました。

さて、看護を取り巻く環境が大きく変化し続ける中で、皆さまには、さまざまな課題に向き合い看護の専門性と使命感をもち、日々、看護実践をしていただいております。皆さま一人ひとりの「ウェルビーイングの向上」こそが、地域医療を支える最も重要な基盤であると考えています。

6月には、診療報酬が改定になりました。各施設での反映のあり方について追跡調査を実施いたしました。殆どの施設では、何らかの形で対応していただいておりますが、当県の喫緊の課題として、夜勤従事者の確保が困難であることが明らかになりました。この現状を真摯に受け止め、看護政策の実現に向けてさらに取り組んでまいりたいと思っております。

今後も地域住民の健康と看護の発展に寄与できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。



日本看護協会名誉会員 受賞によせて

元 岩手県看護協会会長
兼田 昭子



この度、日本看護協会の総会において、名誉会員の栄に浴しました。

協会役職員はもとより、会員の皆様方に深く感謝申し上げます。

岩手県看護協会会長在任中の思い出として、先ず、公益社団法人への移行に向け、検討委員会で協議を重ね、平成24年5月に法人格を取得できたことです。

次に、平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」への対応です。震災で死亡された会員は9名、家屋の全半壊の会員は250名という大きな被害がありました。被災地訪問では、がれきの山に唖然とし声も出ず、そして最後に訪れた時は海の穏やかさに涙したことを今でも思い出します。これを機に、岩手県に提言して保健師の増員を図ることができました。また、平成24年の日本看護学会一看護教育一学術集会を「東日本大震災からの学び」をテーマに開催できました。

結びに、重ねて皆様方に感謝するとともに、日本看護協会並びに岩手県看護協会の益々の発展をご祈念申し上げます。



日本看護協会会長表彰受賞に寄せて

保健師 中里 早苗



この度、名誉ある「日本看護協会会長表彰」をいただき、大変光栄に思っています。ひとえに岩手県看護協会の皆様のお力添えによるものと深く感謝いたします。

私の保健師活動47年間で、看護協会の研修、協会役員活動などの学びや出会いが大きな原動力となりました。積み重ねてきた保健師マインドを後輩に伝えることが私の役割と思い、今後も微力ながら協会事業に参加させていただきます。

令和8年度（公社）岩手県看護協会役員紹介

副会長／菊池 由紀

社会情勢に応じ、看護職に期待される役割を、会員の皆様と共に努力してまいります。



副会長／佐藤 悦子

「万里一空、岩看協の未来は澄む」



専務理事／高橋 弥栄子

専務理事、最終年となります。看護職のため事業に真摯に取り組んでまいります。



常務理事／目時 のり

研修等を通して、看護職がやりがいを感じながら役割発揮ができるよう尽力してまいります。



常務理事／中田 留美子

新任理事としてご指導いただきながら努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



書記理事／富岡 幸子

引き続き書記理事を担当することになりました。皆様のお役に立てるよう努力してまいります。



書記理事／伊五澤 幸子

看護協会の活動に、書記理事としての役割発揮ができますよう努めてまいります。



会計理事／佐々木 真紀子

看護職が役割発揮できるよう、皆様と協力して協会の事業運営に取り組んでまいります。



会計理事／見澤 ゆかり

2年目となります。昨年度に引き続き、皆様からご指導受けながら、努力してまいります。



保健師職能理事／浅沼 圭美

専門職としての保健師資質向上、力量形成につながる活動に尽力してまいります。



助産師職能理事／伊藤 洋子

役員と協力し、助産師の専門性の向上と、安心・安全な母子支援につとめます。



看護師職能理事Ⅰ／佐々木 寿子

微力ではございますが、誠心誠意つとめてまいります。よろしくお願いいたします。



看護師職能理事Ⅱ／伊藤 江利子

活動内容が、より具体的に伝わるよう昨年に引き続き努めてまいります。



准看護師理事／柏倉 勝子

役員の皆様と力を合わせて協会活動に取り組んでまいります。



盛岡地区理事／大平 栄子

役員の皆様と協力し合い、支部活動を通じて地域に貢献できるよう精一杯努めます。



花巻地区理事／細川 淑子

この度、地区理事を務めます県立遠野病院の細川です。微力ながらよろしくお願いいたします。



北上地区理事／小原 有里江

今年度も役員の皆さんと協力して楽しく活動したいと思います。よろしくお願いいたします。



奥州地区理事／佐藤 智恵美

役員の皆様と協力しながら、活発で有意義な活動ができるよう、取り組んでまいります。



一関地区理事／浅沼 由子

今年2年目になります。引き続き役員の皆様と協力して協会活動に取り組んでまいります。



大船渡地区理事／畑中 広江

大船渡支部の皆様と協力し合い、取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



釜石地区理事／佐々木 みゆき

役員一同支え合いながら、楽しく、いきいきと活動できるよう取り組んでまいります。



宮古地区理事／宮本 佳保里

支部役員と協力し合いながら活動に取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。



久慈地区理事／山田 由美子

久慈支部の皆様と協力し、地域に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



二戸地区理事／畑中 久美子

皆様からご指導をいただきながら、役員と協力し支部活動に取り組んでまいります。



外部理事／高橋 進

福祉業界に身を置いています。微力ですが、協会に貢献できるよう努めてまいります。



監事／北村 和子

多様な領域で働く看護職を支える職能団体の事業に監事の役割を務めてまいります。



外部監事／海沼 建司

監事2年目となります。日々、看護の質の向上に取り組まれる協会の活動を応援しております。



令和8年度

日本看護協会通常総会・ 全国職能別交流集会報告

令和8年度 日本看護協会～通常総会～報告

【開催日】令和8年6月10日 【会場】幕張メッセ

幕張メッセを擁する千葉市は、開府900年の節目を迎えており、千葉県知事や千葉市長の祝辞からその機運の盛り上がりを感じた開会式となりました。

総会冒頭の秋山会長の挨拶では、「看護の将来ビジョン2040」実現のために、看護協会が今取り組むべき課題・重点施策、その実現のためには看護職のウェルビーイングの向上が求められることが熱く語られました。

2026年度改選役員等の選挙では、当協会の相馬会長を含む全員が承認され、相馬会長は、地区理事として3期目を迎えることになります。

報告事項では、令和7年度事業報告等につき、令和8年度の重点施策、重点事業等について詳しく説明がありました。2040年を見据えた看護の将来ビジョンに基づく活動は、新たな3か年を迎え、5つの重点施策と15の重点事業の取組がスタートします。

災害支援ナースについては、これまで、国による新たな仕組みへの対応を重点事業として進めてきましたが、今後は通常事業に位置づけ、定着した取組としてさらなる充実を図りたいとの説明がありました。

質疑応答では、「人材育成・確保」「処遇改善」「認定看護管理者研修のあり方」「会員減対策」「准看護師養成廃止」など多岐にわたる発言があり、当会の高橋専務理事から「看多機の設置及び普及推進」について質問しました。予定された135分の時間を余すことなく質疑応答があり、施策のねらいや事業内容について理解を深めることができました。今回の総会では、元岩手県看護協会長の兼田昭子氏が名誉会員として承認されるとともに、当会推薦の中里早苗氏が日本看護協会会長表彰を受賞されました。おめでとうございます。

(副会長 森川 一枝)



令和8年度～全国職能別交流集会～報告

【開催日】令和8年6月11日 【会場】TKP 東京ベイ幕張ホール（保健師・助産師・看護師Ⅱ）
幕張メッセ幕張イベントホール（看護師Ⅰ）

保健師交流集会

保健師職能委員長 松本珠実氏の挨拶では、本年5月15日「保健師活動指針」が発出され、保健師活動は新たなステージに入り、保健師が長期的にどのように成長し、国民へ保健師の価値を示す時であるとのこと。本集会において一人ひとりが考え、2040年に向けどのような活動をするのか問われていると述べられました。

特別講演は、厚生労働省保健指導室室長 後藤友美氏が「2040年を見据えた保健活動のあり方検討会での議論を受けて」と題し、「保健師活動指針」見直しポイント5点の要旨等、今後の保健師活動の方向性について解説があり、中長期的な取組とともに、各自治体で考えていただきたいとメッセージがありました。

シンポジウムは、「2040年に私たちの保健師活動はどうなっているか～保健師の未来を語る～」をテーマに座長からの趣旨説明後、新任期、中堅期、統括保健師、教育の立場の保健師4人から話題提供、フロアとの意見交換を行いました。予測困難な時代、保健師は専門性と備えた個別対応能力、マネジメント能力、政策形成能力が必要であり、私たちは何を目指し、何を重視して保健師活動をしているのか、プロフェッショナルとして生涯学習、人材を育成できる職場について、今こそ一緒に考え語り合うことが必要であると認識を共有し会は終了しました。

(保健師職能委員長 浅沼 圭美)



助産師交流集会

全国助産師交流集会に参加し、日本看護協会助産師職能委員会の活動報告と今年度の活動方針について理解を深めました。少子化や分娩施設の集約化が進む中、「新たな助産ケア提供体制の構築」や助産師の多様で柔軟な働き方の推進など、今後の助産師職能の方向性を認識しました。

特に印象に残ったのは、NPO 法人 manma 創業者 新居 日南恵氏の講演です。若者が結婚や出産、子育てについて、SNS の情報だけではなく、実際の家庭との交流や体験を通して自分事として考えることの重要性を学び、助産師の役割を改めて考える機会となりました。また、厚生労働省保険局医療課 佐山理絵氏の講演では、出産費用の無償化に向けた制度設計や登録助産師制度の整備が進められていることを知りました。制度改正は助産実践や助産ケア提供体制にも影響するため、今後の動向を注視する必要があると感じました。

今回の学びを助産師職能委員と共有し、助産師の活躍推進や新たな助産ケア提供体制の構築に活かしていきたいと思います。

(助産師職能委員長 蛭崎 奈津子)



看護師交流集会 I 病院領域

浅香委員長より 2025 年度活動から「病院看護師に対する暴力・ハラスメント」「看護補助者との連携・協働」について現状と課題が報告されました。2026 年度活動方針は「基礎看護教育～生涯教育を通じたシームレスな病院看護師の養成」「看護管理者の魅力発信に向けた課題発見、意見集約」が発表されました。

特別講演「これからの時代で輝き続けるためのキャリア論」(リクルートワークス研究所 古屋屋斗氏)、基調講演「専門職として学び続けること」(北里大学病院 別府千恵 看護部長 / 副院長) では、若々しく働き続けるために、個人の先見に基づくたゆまない学びと、組織サポートについて語られました。

リレートークでは「次世代病院看護師のシームレスな教育を目指して」と題して話題提供があり、労働人口が減少し OJT での看護教育が難しくなる中、今後の人材育成について考える機会となりました。

(看護師職能委員長I 佐藤 加代子)

看護師交流集会 II 介護・福祉関係・在宅領域等

田母神委員長より、85 歳以上の人口増加による医療と介護の連携体制の構築や切れ目ないケアの提供が重要であると話されました。人材確保は最重要課題であり、一人ひとりがやりがいを持って働ける環境づくりは必須です。看II領域の魅力発信を含めたそれぞれの施設・立場での取り組み、静岡県の訪問看護ステーションと医療機関との連携体制で出向事業による関係の構築、人事交流事業キャリア支援について山形県の地域医療連携推進法人を設立するなど情報発信していただき共有の場となりました。パネルディスカッションでは、特別養護老人ホームで看護機能強化を目的に認定看護師との協働について、訪問看護では多職種との連携による専門性の相違から横断的な視点で行動する重要性、「あったらいいな」をテーマに施設を立ち上げ、サテライト看多機など事業拡大した事例など、小さなことから継続して双方向の相互関係を築くという具体策を示唆していただきました。

(看護師職能委員長II 伊藤 江利子)



各職能別集会の検討資料は、会員専用サイト
「キャリアナース」に掲載しています！

※キャリアナース > 資料室 > 職能集会検討資料 > (パスワード不要)

令和8年度 岩手県看護協会 ～通常総会～ 報告

令和8年度岩手県看護協会通常総会は、6月27日（土）にトーサイクラシックホール岩手で開催しました。開会式にご臨席いただいた来賓並びに総会出席の皆様にご心より感謝いたします。委任状含め正会員の過半数である定足数に達し、滞りなく開催することができました。

今年度の開会式では、日本看護協会会長 秋山智弥氏のビデオメッセージがあり、「看護の将来ビジョン2040」に基づき、看護職のウェルビーイングに取り組んでいくなど、力強いメッセージをいただきました。



旧役員代表挨拶
森川氏

今年度の議案は、定款の一部改正含め3つの議案を提出し、すべて承認されました。また、新たな重点事業を明記した、令和8年度事業計画の説明に対してもご理解いただき、今後の取り組みへの励みとなりました。最後に新旧役員の紹介では旧役員を代表し、森川一様よりご挨拶をいただきました。旧役員の皆さまには、積極的に協会活動にご尽力いただき感謝の念に堪えません。

岩手県看護協会は、今後も社会ニーズに対応すべく、新体制で令和8年度事業を積極的に進めてまいります。皆さまの更なるご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

○役員の選定結果については、総会要綱に掲載の候補者全員が承認されました。

※選挙結果は、当会ホームページに掲載しました。（監事除き）

（専務理事 高橋 弥栄子）

災害支援ナース「活動報告」

4月下旬に発生した大槌町林野火災に際し、心よりお見舞い申し上げます。

本災害により、災害支援ナースに対し県から避難所等での活動に係る派遣要請がありました。当会では災害支援ナース所属施設に対し派遣調整を開始し、各施設のご協力により、4/25～29にかけ、1班4名（2泊3日）で2班を派遣することができました。3・4班まで決定していましたが、派遣終了との連絡があり支援活動は終了となりました。

当県での災害支援ナースの派遣は初めてでしたが、多職種とも連携し活動でき、大きな収穫となりました。今後多発する災害に備え、災害支援ナースの養成及び質の向上に努めたいと思います。

（専務理事 高橋 弥栄子）

災害支援ナース
かんごちゃん



詳しい活動内容は、
HPに掲載しましたので
ご覧くださいね！



令和8年度

「看護の日」記念行事

～看護の心をみんなの心に～

5月16日、キオクシアアイーナにおいて「看護の日・看護週間」記念行事が開催されました。今年度は「看護の心をみんなの心に」をテーマに、小学生から高校生、その保護者や一般の方を対象に、看護の魅力や役割について広く知っていただく機会となりました。

オープニングでは盛岡第四高等学校のバトントワリング部のみなさんによるパフォーマンスが披露され、会場は活気にあふれました。続いて開催されたトークショー「憧れの看護職になろう！～夢の実現に向けて中高生が今できること～」では、中学生・高校生・看護学生が登壇し、看護職を目指したきっかけや学生生活、進路選択への思いなどを紹介しました。特に看護学生が現役の中学生・高校生からの質問に答える場面では、「勉強との両立方法」「実習の内容」「看護師を目指した理由」など、将来を考える参加者にとって身近で参考になる交流の時間となり、明るい未来が垣間見えた時間となりました。

その後、会場内では保健師・助産師・看護師・訪問看護・まちの保健室によるブース、健康測定コーナーなども実施され、参加者は実際に見て・触れて看護への理解を深めたようです。

今後も、看護の魅力を発信し、看護職の次世代育成に取り組んでまいります。

(広報出版委員 松岡 幸江)



華やかなオープニング(左)と好評だったトークショー(右)



保健師ブース

大切な
ベジチェック



助産師ブース



トラウベで
聴けるかな

看護師ブース

看護師ブースでの
心音聴取
真剣!



訪問看護ブース



吸痰に挑戦

まち保ブース



興味津々の骨健康測定

試着コーナー



とっても
似合ってます

かんどちゃんと記念写真





岩手医科大学附属病院

高度看護研修センター 紹介

高度看護研修センター 教務専門員
長澤 昌子

岩手医科大学附属病院では、4月に「緩和ケア認定看護師教育課程・特定行為教育課程 開講式」を執り行い、23名の研修生が新たなスタートを切りました。今年度、緩和ケア認定看護師教育課程は15期生を迎え、総研修生数は226名となりました。また特定行為教育課程は12期生を迎え、研修生数は延べ91名となっています。

【高度看護研修センターの特徴】

認定看護師教育課程は特定行為研修を組み込んだB課程であり、病態生理学や臨床推論などの共通科目を学んだ後に、緩和ケアの専門科目へと進みます。特定行為教育課程は受講者のニーズに沿ってコース設定を変更しており、現在14区分23行為を開講しています。高度看護研修センターの特徴は、2つの教育課程の研修生が共に学ぶ環境にあることです。地域、所属施設、経験年数、目指す専門性も異なる仲間が互いに切磋琢磨し、日々の看護実践だけでは修得が難しい「高い臨床推論力」や「病態判断を伴う実践力」を身につけることができます。

【不安を学びに変える仲間との学び場】

開講式の直後は、「200時間を超えるeラーニングをやり遂げられるか」「無事に資格を取得できるか」と不安を感じる研修生もいます。しかし、集合研修を通じて知識と臨床経験がつながり、学ぶ楽しさを実感できるようになります。修了生からも、「仲間と出会って語り合い、自己の看護を見つめ直した時間は、何にも代えがたい貴重な財産になった」との声が届いています。

【専門性の高い看護実践への期待】

高齢化によりがんや慢性疾患が増えるなか、全人的な苦痛を専門とする緩和ケアへのニーズが高まっています。また、認定看護師や特定行為研修修了者には、高い自律性を持つ専門職として、チーム医療のキーパーソンとなる役割が期待されています。岩手の皆さまにとっては、県内にこのような充実した環境で学べる場がありますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。修了生の声や具体的な活動内容は、岩手医科大学附属病院 高度看護研修センターのホームページにて公開しています。



高度看護研修センター
ホームページ
QRコード



緩和ケア認定看護師教育課程 臨死期のケア（実習）



特定行為教育課程 動脈血採血（実習）

ヘルシーワークプレイス!!

ー健康で働き続けられるためにー

シリーズ No.10

今回は女性の尿漏れについて紹介します。

働き続けられる環境づくり推進委員会



今年度は体をテーマに、みなさんへ情報発信していきます。

今回は「女性の尿漏れ」についてのお話です。

40代を過ぎると、女性の約半数が「ちょっと漏れてしまった」という経験をすると言われています。咳やくしゃみ、重い物を持ち上げた瞬間に起こるあの感覚。看護師として日々業務をこなす中で経験した方も多いのではないかと思います。誰にでも起こりうることなのに、恥ずかしさから誰にも言えず、一人で悩んでしまう方は少なくありません。けれど、尿漏れは「年だから仕方ない」ものではなく、ケアによって改善ができる症状です。

尿漏れの大きな原因は、**骨盤底筋のゆるみ**です。骨盤底筋は膀胱や子宮などの臓器を下から支えるハンモックのような筋肉。出産、加齢、肥満、長時間の立ち仕事などで弱くなりやすく、看護師のように身体を使う仕事では負担がかかりやすい傾向があります。

骨盤底筋体操の方法

- ① 息を吐きながら肛門・膣をキュッと3秒「締める」
- ② 息を吸いながら3秒「ゆるめる」を10回繰り返す
- ③ ①、②を1セットとして、1日に5～10セットを目標に行う

骨盤底筋体操は毎日継続してこそ効果が期待できます。立つ、座る、横になるなどの姿勢でもできるので、入浴時、家事の合間などタイミングを見つけて実践してみましょう。



尿漏れには、腹圧がかかったときに起こる「腹圧性」、急にトイレに行きたくなる「切迫性」、その両方が混ざる「混合性」があります。切迫性の場合、膀胱の収縮を抑える薬が効果的なこともありますので、泌尿器科を受診してみることも選択肢のひとつです。尿漏れは生活の質に影響するものですが、適切なケアを行えば改善が期待できますし、看護師として働き続けるうえで大きな障害になるものではありません。むしろ、自分の身体の変化に気づき、早めに対処することは、専門職としてのセルフケアの一つです。「誰にでも起こることだから大丈夫」。そう自分に優しく言い聞かせながら、できることから始めてみませんか。

岩手県訪問看護総合支援センター通信

岩手県訪問看護総合支援センターは、皆様のご理解・ご協力のもと、今年8月で3年目をむかえました。ご協力いただいた皆様方に大変感謝申し上げます。今年度も訪問看護研修や体験型研修・派遣型研修、出前授業など様々な活動をしていきます！

県内訪問看護ステーション対応サービスマップの紹介

当支援センターへ右図のような問い合わせがあったため、近くの訪問看護ステーションが分かりやすく検索できるように Map にまとめ、ホームページに掲載しました。

この Map は、実態調査で回答いただいた事業所分となっています。(すべてのステーションは掲載されていません)



県内訪問看護ステーション 対応サービスマップ

圏域をぼちっと押すと近くの訪問看護ステーションの表が出てきます。

小児を受け入れている
訪問看護ステーションは
どこにあるの？



リハビリもお願いできる
訪問看護ステーションは
近くにあるかしら？



今年5月に追加調査を行っており、掲載ステーションが増えていけば、在宅サービスをお探しの県民の方にも有力な情報になると思います。あわせて、実態調査結果もご覧になっていただければ、岩手県の現状も分かっていただけたらと思います。

巡回訪問とは

訪問看護事業所へ訪問させていただき当支援センター事業の説明や、管理者の悩みを聞き、解決の糸口になる情報提供をさせていただいています。また、それぞれの事業所の特徴や特色を発信していけるようにするためのものです。

今後も「顔の見える関係づくり」をしたいと思っています。

出前授業



R8.4 岩手看護専門学校で講義をする出前授業の様子
(左から、高橋支援センター長、上澤氏 (ST らら)、村木氏 (ST ありがとう))

今後も、地域の方々が住み慣れた場所で安心していきいきと生活ができるよう、利用者の生活に寄り添い専門性を活かし、少しでも訪問看護師がやりがいをもって、笑顔で訪問看護ができるよう支援センターの事業を活用していただければ幸いです。

いわての ナースセンター だより

岩手県ナースセンターはあなたを応援!!

保健師
助産師



看護師
准看護師

今年は回数・場所を
拡大して実施!!

令和8年度 看護職員再就業支援研修会

参加無料

7/3(金)
アイーナ817号
(終了しました)

9/14(月)
釜石ハローワーク

12/3(木)
花巻ハローワーク

8/27(木)
二戸ハローワーク

11/10(火)
松園第二病院

1/15(金)
アイーナ817号



今年は6カ所で
開催します
都合に合わせて
参加して下さい

★どんな学びができるの？

- ・最近の看護の動向
 - ・医療安全を理解して実践できる力
 - ・自分も対象者も守る感染防止対策
 - ・認知症高齢者との関わりポイント
 - ・就業に欠かせない履歴書の書き方
 - ・採血、吸引、導尿等の技術演習
- 等々、プログラムで確認!

再就業に向けた不安を解消して、
自信を持って次のステップに進みましょう
* ナースセンターはそんなあなたを応援します!

お待ちしております

10月1日から
看護職のための
ポータルサイト **NuPS**
はじまります!

NuPS (ナップス) は
自身のキャリア情報を
一元的に閲覧・管理できる
ポータルサイトです。



NuPS
QRコード

- ★ キャリア情報の見える化
- ★ 研修受講歴のアウトプット
- ★ サイト上でナースセンターに相談可能

開始後に、看護系大学・看護師養成所を
中心に説明会を行いたいと考えています!!
まだ詳細は不明ですので、随時情報を発
信しますが、皆さんも日本看護協会の情報
をお見逃しなく!!

看護の出前授業ってどんな風に行うの？

県内の中・高から申し込み 毎年5～10件

* 最近の傾向：学校独自の企画にNCが合わせて実施

- ・申し込みの目的を確認
- ・授業の一環か、学校のイベントか
- ・どの看護職の講義を希望しているか

講師選択・依頼
学校の近隣の病院から選択

講師決定

- ・講師から「看護職の魅力」講義
- ・技術演習「血圧・呼吸音聴取等」
- ・赤ちゃん抱っこ

看護管理者の皆様「いつも快く派遣していただき、ありがとうございます」

感想

看護師は
相手の気持ちを
深く考えて
寄り添う仕事

5月26日(火)
盛岡市立
上田中学校

多くの職種と
一緒に患者を
支えるのが
すごい

6月11日(木)
岩手県立
軽米高等学校

生きる力に
寄り添う
この言葉が
心に残った

看護は
思いやりにより
勇気づけや
支えができる

6月15日(月)
盛岡誠桜高等学校

保健師に
なりたい気持ちが
強くなった



お問い合わせ：岩手県ナースセンター
TEL：019-663-5206 e-mail：iwate@nurse-center.net

令和8年度「役員・委員・会員セミナー」講師として 日本看護協会・秋山会長が来県!!

日 時：令和8年9月12日（土）13：30～15：30 ハイブリッド開催

会 場：岩手県看護研修センター（3階研修ホール 100名程度）

テーマ：看護職のウェルビーイング向上を！

～看護の将来ビジョン2040～（仮）

※ハイブリッド開催ですが、会場参加も大歓迎です。

※お申し込みは「マナブル」から。多くの参加をお待ちしています。



新規入会・再入会していただいた方へプレゼント♪

令和8年度 新規入会・再入会していただいた方へ、かんごちゃんグッズ3点をセットにしてプレゼントします。

ただいま絶賛入会受付中！

この機会にぜひ未加入の方へ入会のお誘いをお願いします。

プレゼントのお渡し方法

- 施設の会員代表者さまへ送付
 - ご自宅へ送付（個人会員のみ）
- ※新人研修に参加された方には
当日受付でお渡ししました

WEB入会はこちらから→



ピンバッジ



アンブレラマーカー



クリアファイル



表画



裏画

職員紹介

ナースセンター事業部／遠藤 直子

4月に入職したナースセンターで、故郷の岩手山を仰ぎながら、地域医療と看護職の支援に精進してまいります。



「応援ナース」を募集しています。
あなたのスキルや経験を
活かしてみませんか。
詳しくはホームページを
ご覧ください。



訃報

花巻支部会員 渡辺征子様が令和8年7月20日にご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

いよいよ、夏本番となります。現場の第一線で活躍される皆様もご自身の心と体の声にも耳を傾け、無理のないようにご自愛ください。皆様が健康に過ごされますように、お祈り申し上げます。